

図1 2021年10月7日 (141) Lumen

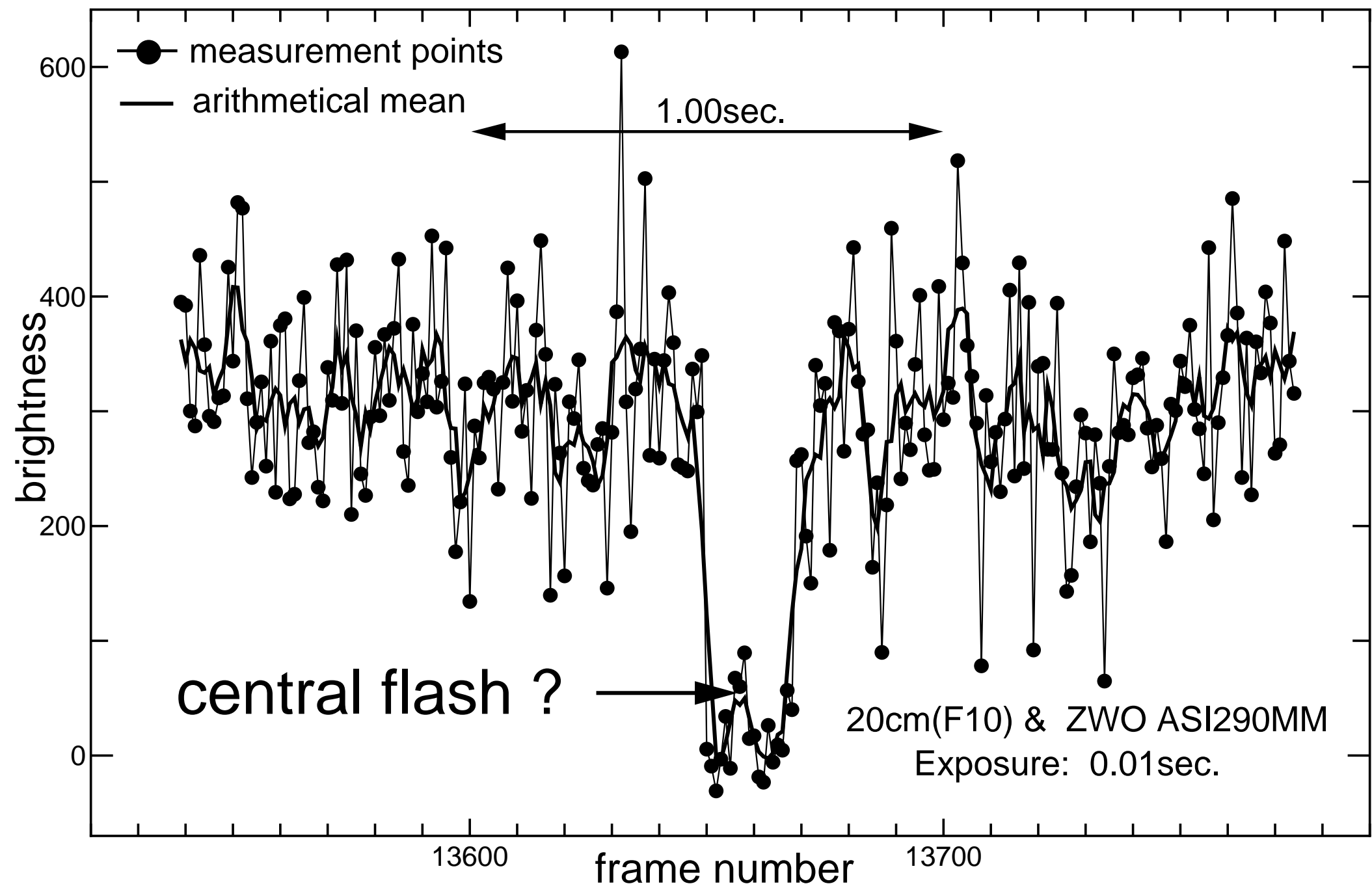
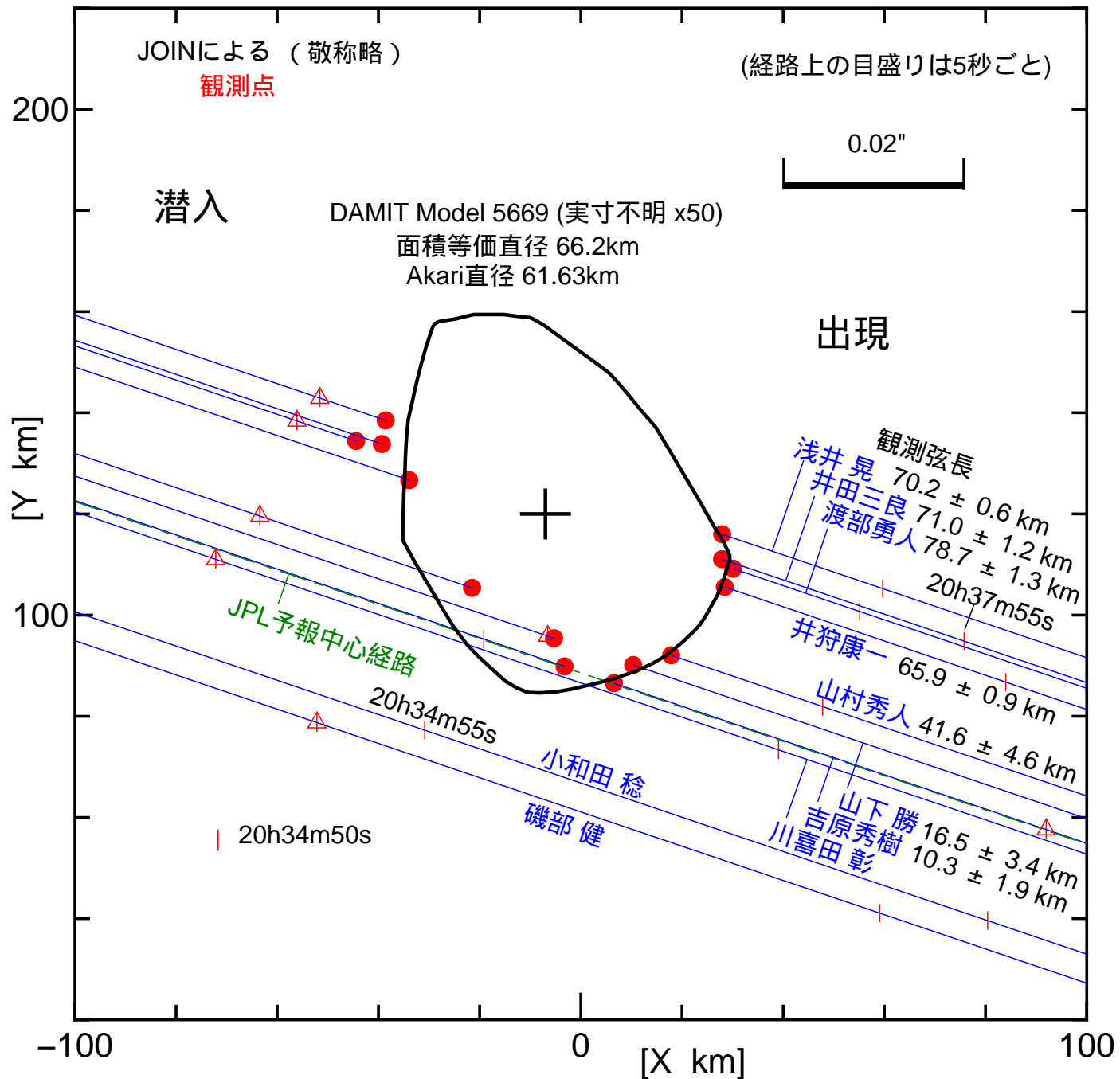


図2 (3200)Phaethonによる食の観測結果 (井田三良氏による)

図3 (67) Asia (2021年2月6日) の食 観測結果

(時刻はJ.S.T)



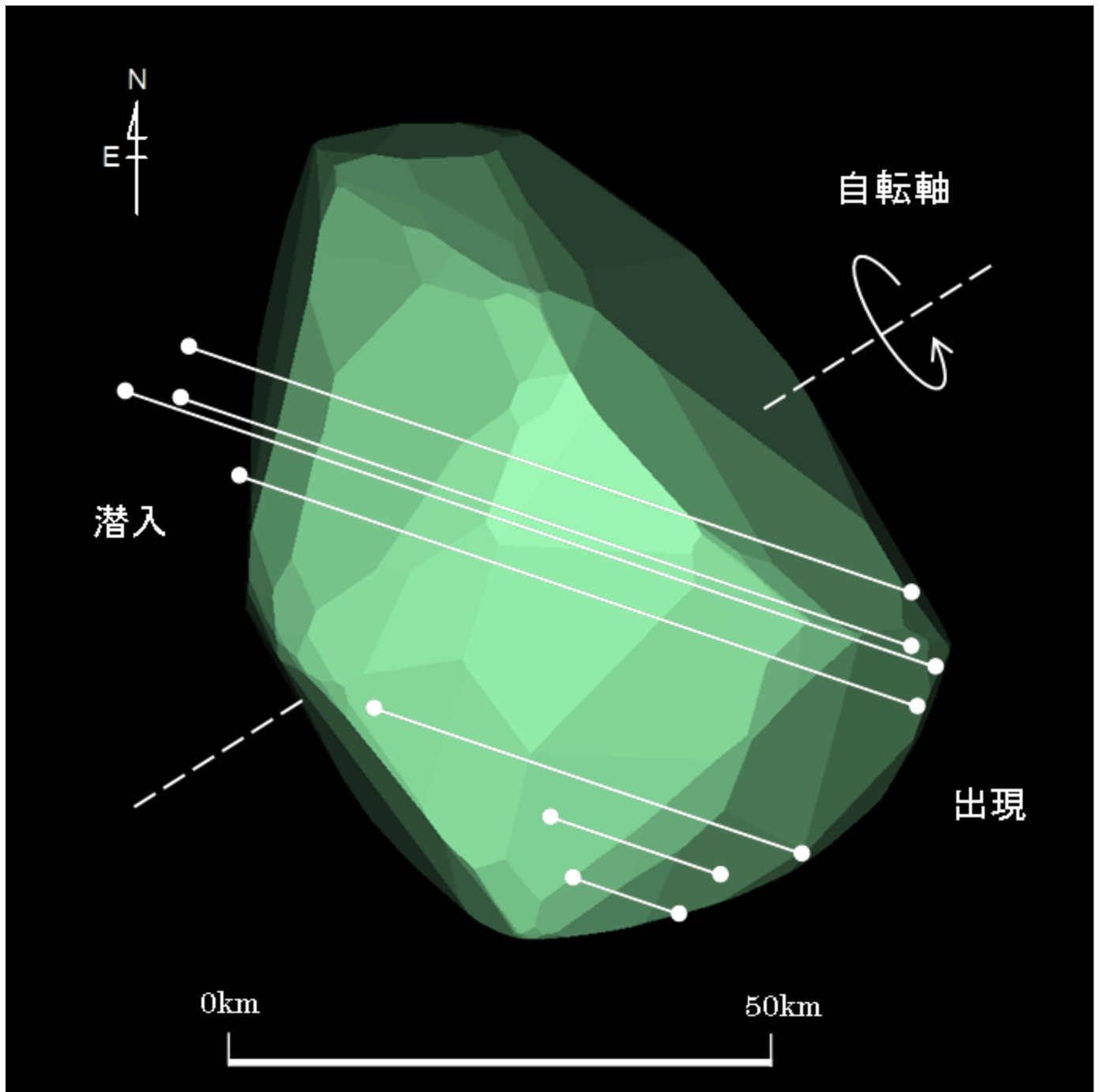


図4 (67)Asia 2021年2月6日 11h34m50s UT DAMIT Model 5669 ( $\lambda = 286$ 、 $\beta = 50$ )※1  
 $P = 302^\circ$ 、 $\beta_e = +16^\circ$ 、 $\lambda_e = -52^\circ$ 、Scale Factor 1: 50、 $k = 0.961$ 、 $B = 251.8^\circ$

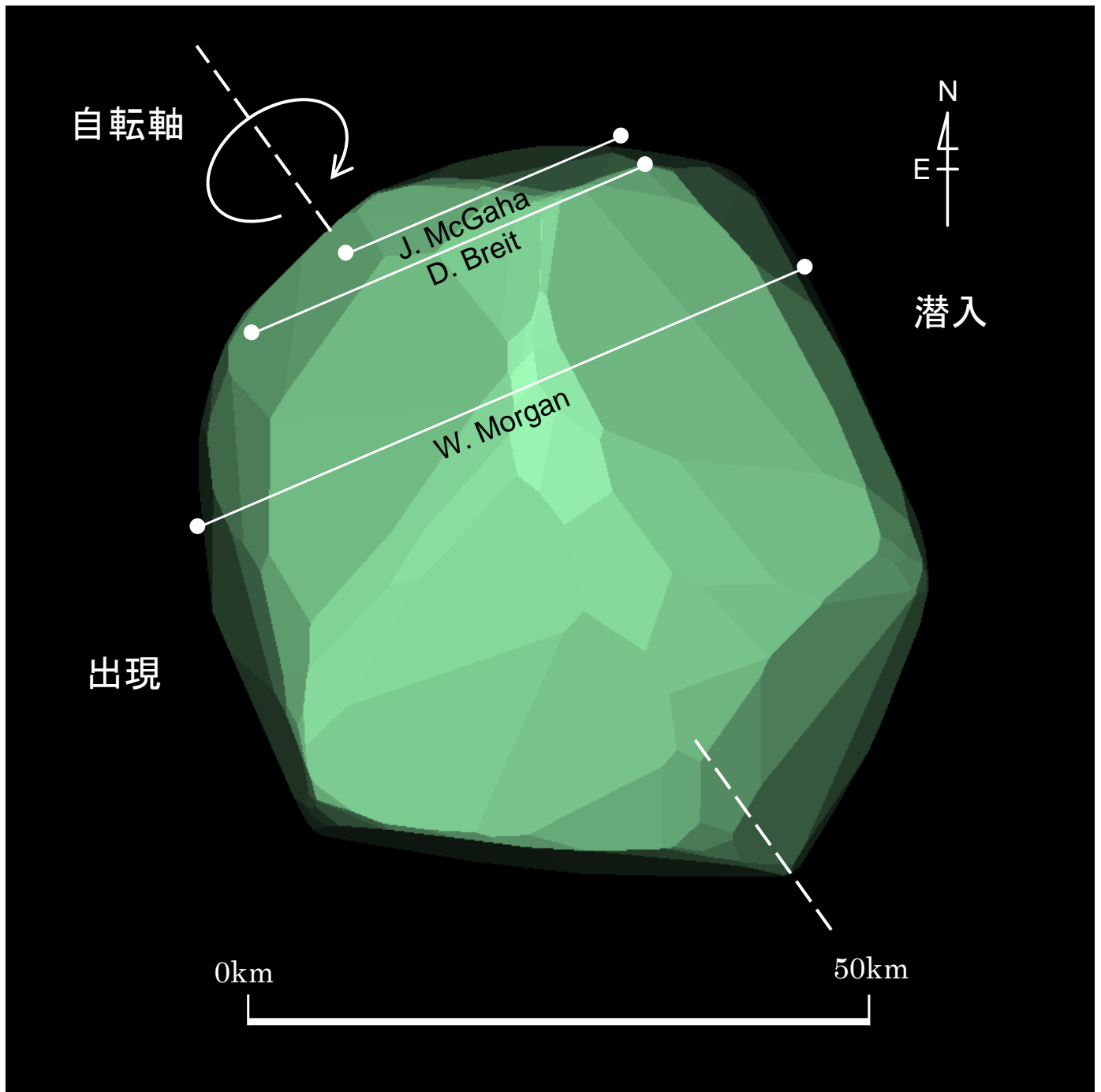


図5 (67)Asia 2008年5月22日 6h24m31s UT DAMIT Model 5669 ( $\lambda = 286$ 、 $\beta = 50$ ) $\times 1$   
 $P = 36^\circ$ 、 $\beta_e = -39^\circ$ 、 $\lambda_e = +70^\circ$ 、Scale Factor 1:47、 $k = 0.997$ 、 $B = 58.6^\circ$

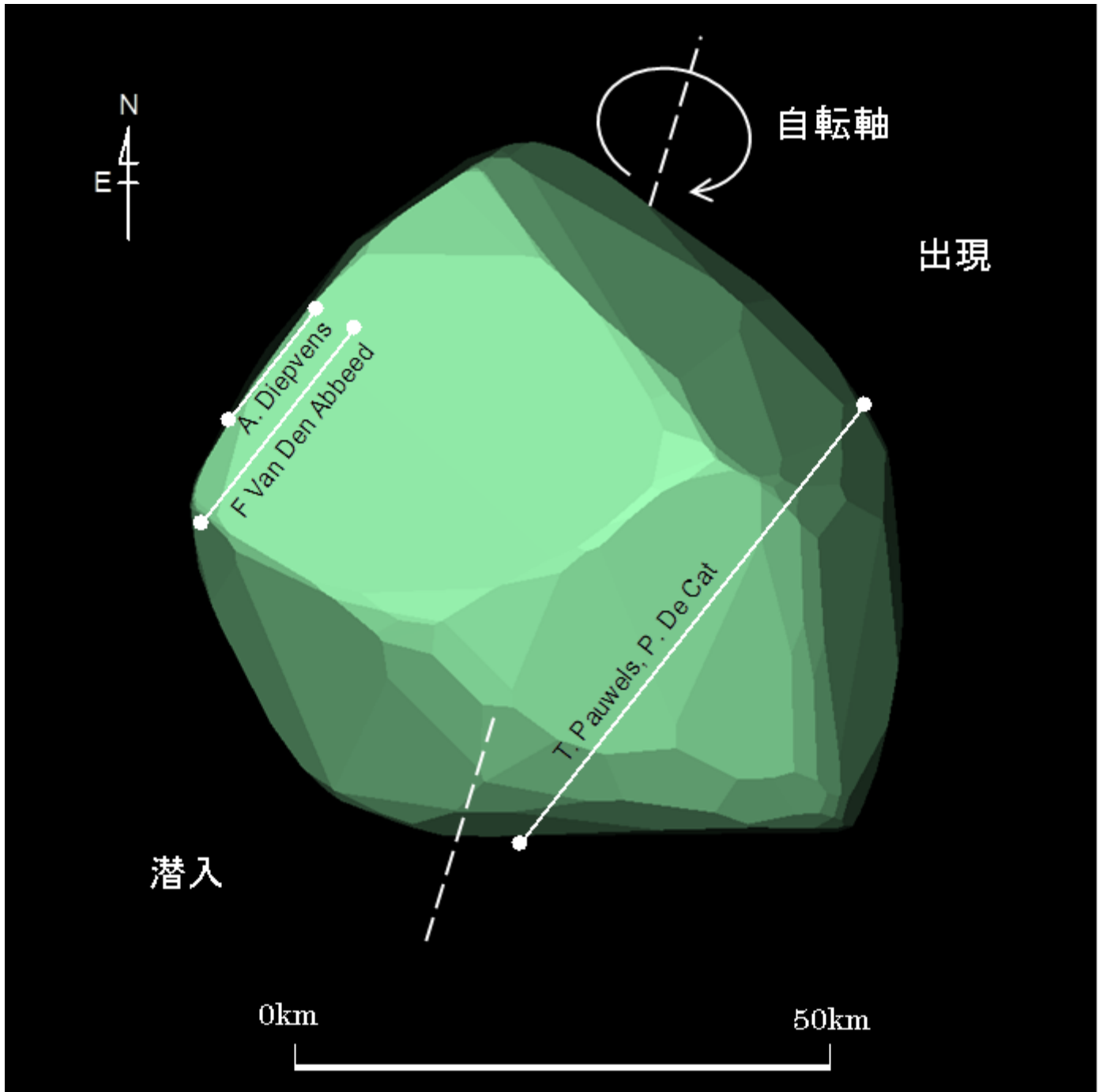


図6 (67)Asia 2012年9月3日 21h21m15s UT DAMIT Model 5669 ( $\lambda = 286$ 、 $\beta = 50$ ) $\times 1$   
 $P = 343^\circ$ 、 $\beta_e = -49^\circ$ 、 $\lambda_e = +170^\circ$ 、Scale Factor 1:49、 $k = 0.962$ 、 $B = 269.0^\circ$

図7 (420) Bertholda (2021年2月20日) の食 観測結果 (時刻はJ.S.T)

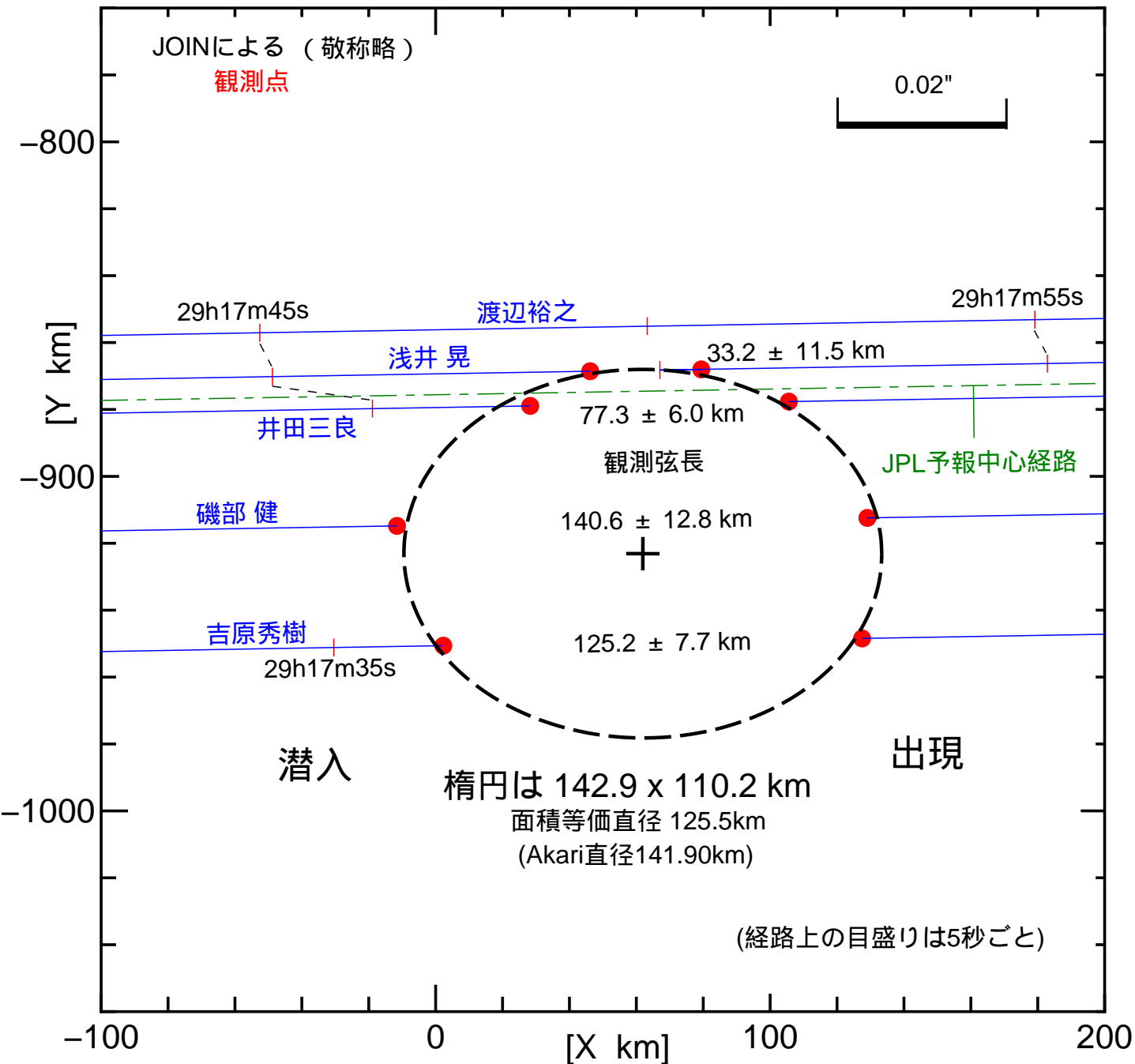
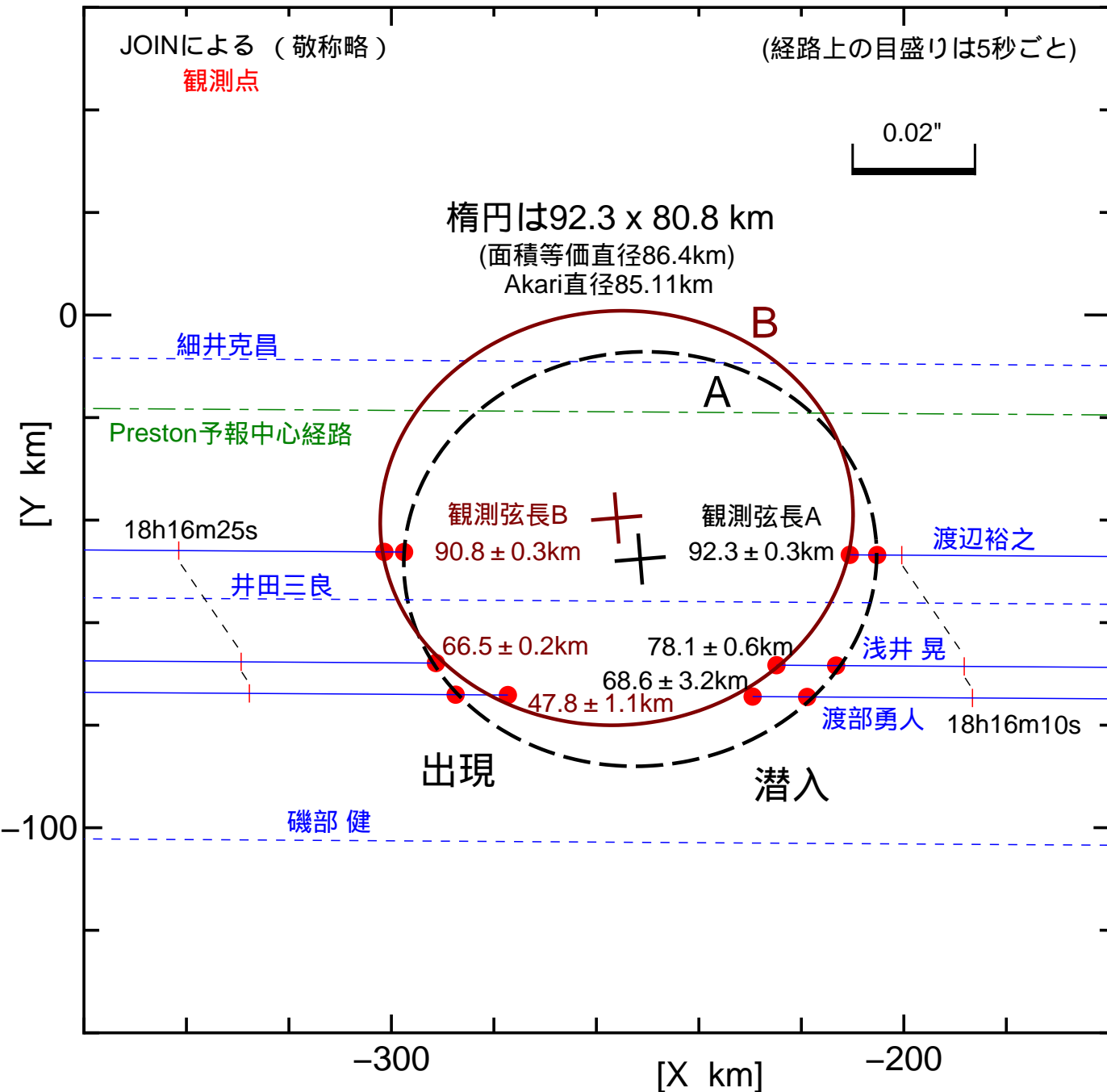


図8 (362) Havnia (2021年2月27日) の食 観測結果 (時刻はJ.S.T)





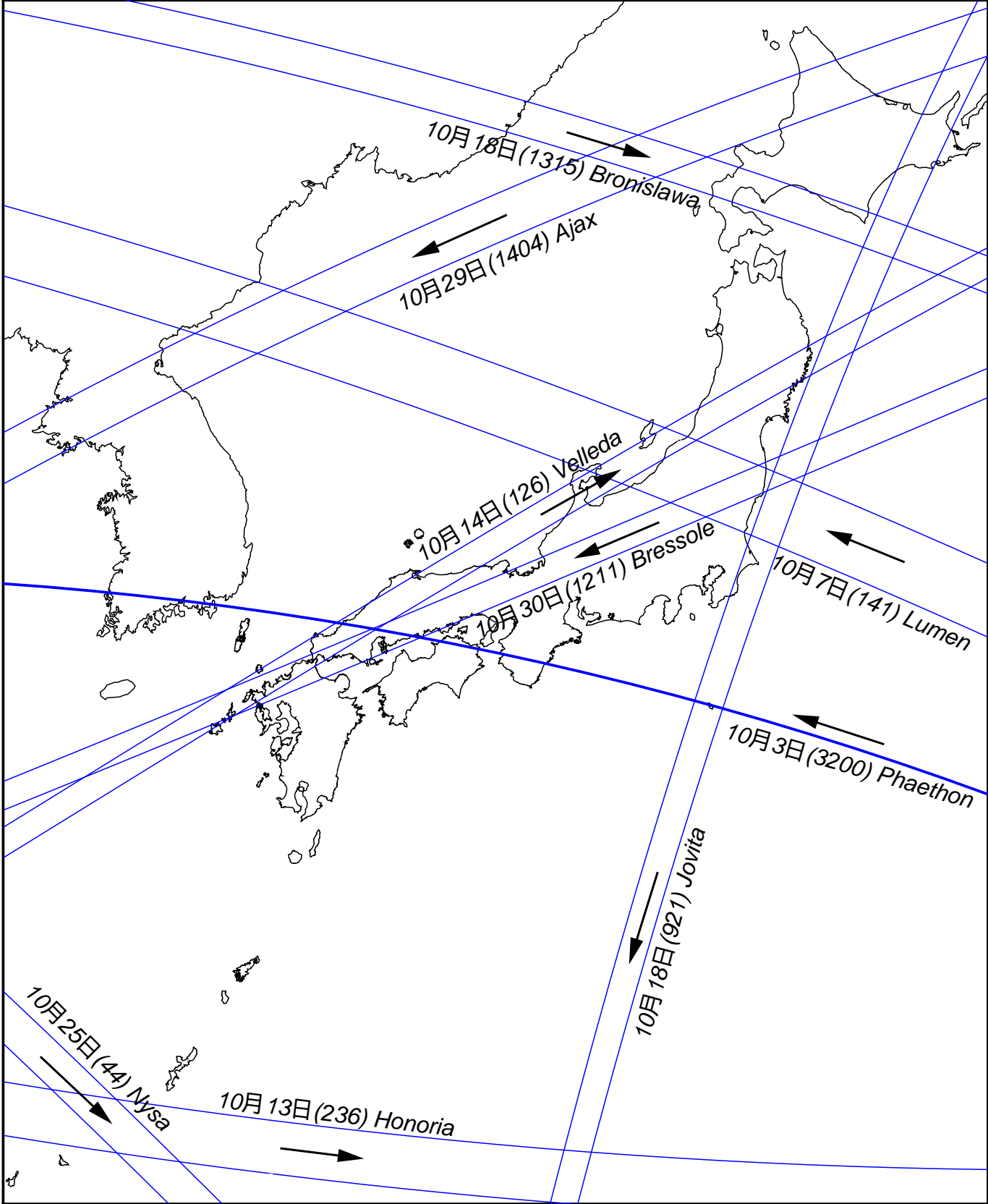


図9 日本付近を通る小惑星による主な掩蔽帯経路（初期予報）2021年10月  
 矢印は影の移動方向を示す

図10 2021年 10月 日本を通る主な星食限界線

(斜線をつけた側で星食が見られる)

青線：北限界 (斜線はこの線の下側)

Ⓐ 月が低い

